



事業報告書

令和4年度



2023年5月31日

社会福祉法人

北広島市社会福祉協議会

1 法人運営関係	2
(1) 評 議 員 会 (評議員 30 人)	2
(2) 理 事 会 (理事 15 人)	3
(3) 三役会議 (会長・副会長・常務理事)	4
(4) 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会 (委員 5 人)	4
(5) 苦情解決委員会 (第三者委員 2 人)	5
(6) 監 査 (監事 2 人)	5
(7) 会 員	5
(8) 受 贈	5
(9) 三役及び職員.....	5
2 事業活動関係	6
(1) 社会福祉事業.....	6
①地域福祉推進事業サービス区分 (24,811,957 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照.....	6
②在宅福祉推進事業サービス区分 (31,172,145 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照.....	12
③ボランティア活動推進事業サービス区分 (2,258,196 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照.....	14
④権利擁護推進事業サービス区分 (8,279,269 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照.....	16
⑤生活福祉資金等貸付事業サービス区分 (1,411,220 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 3 参照.....	18
⑥法人運営事業サービス区分 (63,160,094 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 4 参照	19
(2) 公益事業.....	22
①法人後見事業 (231,020 円) ※決算報告書収支決算総括表 p 4 参照.....	22
3 補足説明	22
4 令和 4 年度評議員等一覧	26

はじめに

令和4年度は、人の往来や接触の自粛が緩和され、これまでの新型コロナウイルスの感染症対策を継続しながら、本会の事業はコロナ禍以前の集合（対面）方式に戻して開催することができました。

また、厳しい社会・経済情勢において、貴重な自主財源である賛助会費や特別会費へのご協力及び寄付金については、依然厳しい状況にあり、今後も自主財源の確保は重要な課題となっています。

いまだ新型コロナウイルスの終息は見通せない状況にありますが、昨年度と比較すると徐々にではありますがこれまで構築してきた地域ネットワークを活用し、関係機関・団体と連携して事業を進めることができました。

コロナ禍において開催した「はじめてのLINE講座」や「ZOOM体験講座」は市民にたいへん好評で、多くの参加を得て実施することができました。

その他、感染症対策に伴う制限はありますが、ボランティア交流会・学習会の開催や児童・生徒に対する福祉学習支援、認知症の啓発活動や認知症高齢者宅への認知症支え合い員の派遣等を実施することができました。

法人後見事業では、昨年度より受任件数が増加し、それに伴う支援延べ件数は2倍以上となり、とくに初めて不動産処分を実施したケースの事務手続きには多くの日数を要しました。

法人運営においては、経理規程の一部、事務局規程や職員就業規則は全文を改正し、組織体制の整備を図りました。

以下、本会の令和4年度における活動内容を報告します。

1 法人運営関係

(1) 評 議 員 会（評議員 30 人）

評議員会は、北広島市社会福祉協議会の最高意思決定機関として、予算、決算、基本財産の処分、事業計画及び事業報告などの重要事案を審議する機関です。以下、令和4年度の審議状況を報告します。

※1（P22 参照）

○第1回（令和4年6月21日）

- ・議案第1号 令和3年度北広島市社会福祉協議会事業報告について
- ・議案第2号 令和3年度北広島市社会福祉協議会決算報告について
- ・議案第3号 北広島市社会福祉協議会理事の選任について
- ・議案第4号 北広島市社会福祉協議会理事の選任について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】令和3年度の事業報告及び決算報告の承認を得るとともに、役員交代に伴う理事の選任を行った。

○第2回（令和5年3月28日）

- ・議案第1号 北広島市社会福祉協議会理事の選任について
- ・議案第2号 令和4年度北広島市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について
- ・議案第3号 令和5年度北広島市社会福祉協議会事業計画について
- ・議案第4号 令和5年度北広島市社会福祉協議会資金収支予算について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】民生委員児童委員の一斉改選に伴う役員の変更により、新しい理事を選任するとともに、令和4年度の在宅福祉サービス（除雪サービス）事業の補正予算、令和5年度の事業計画及び収支予算の承認を得た。

(2) 理 事 会（理事15人）

理事会は、北広島市社会福祉協議会の業務運営に係る決定機関です。以下、令和4年度の審議状況を報告します。 ※2（P23参照）

○第1回（令和4年5月31日）

- ・議案第1号 令和3年度北広島市社会福祉協議会事業報告について
- ・議案第2号 令和3年度北広島市社会福祉協議会決算報告について
- ・議案第3号 北広島市社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦について
- ・議案第4号 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について
- ・議案第5号 令和4年度定時評議員会の開催について
- ・議案第6号 北広島市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について
- ・議案第7号 北広島市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】平成3年度事業報告及び決算報告の承認を得るとともに、定時評議員会及び評議員選任・解任委員会の開催、評議員選任候補者などを決定した。

○第2回（令和4年9月6日）

- ・議案第1号 北広島市社会福祉協議会功労表彰者及び善行表彰者の承認について

【決議情況】原案可決

【議事概要】表彰規程に基づき、功勞表彰で個人 15 人と善行表彰で 2 団体を決定した。

○第 3 回 （定款第 30 条第 2 項の規定に基づく書面審議）

決議があったとみなされた日 令和 4 年 12 月 21 日

- ・議案第 1 号 北広島市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について

【決議情況】原案可決

【議事概要】北広島市職員の給与の改定が行われたことに伴い、所要の改正を行った。

○第 4 回 （令和 5 年 3 月 10 日）

- ・議案第 1 号 北広島市社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦について
- ・議案第 2 号 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について
- ・議案第 3 号 令和 4 年度第 2 回評議員会の開催について
- ・議案第 4 号 北広島市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について
- ・議案第 5 号 北広島市社会福祉協議会事務局規程の全部改正について
- ・議案第 6 号 北広島市社会福祉協議会職員就業規則の全部改正について
- ・議案第 7 号 北広島市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について
- ・議案第 8 号 令和 4 年度北広島市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）について
- ・議案第 9 号 令和 5 年度北広島市社会福祉協議会事業計画について
- ・議案第 10 号 令和 5 年度北広島市社会福祉協議会資金収支予算について

【決議情況】いずれも原案可決

【議事概要】令和 5 年度からの体制の変更に伴う規程の改正を行うとともに、令和 5 年度の事業計画及び資金収支予算の承認を得た。

○第 5 回 （令和 5 年 3 月 28 日）

- ・議案第 1 号 北広島市社会福祉協議会副会長の選定について

【決議情況】副会長 1 名を選定

【議事概要】伊藤正秀副会長の退任に伴い、北広島市民生委員児童委員連絡協議会から新たに推薦された大西登志子理事が副会長に選定された。

(3) 三役会議（会長・副会長・常務理事）

理事会の招集及び提出議案、要望事案等を審議するため、次の通り開催した。

令和 4 年 5 月 17 日（火）、 令和 4 年 8 月 19 日（金）、令和 5 年 3 月 2 日（木）

(4) 北広島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会（委員 5 人）

開催日時 令和4年6月8日(水) 1名の評議員を選任
令和5年3月17日(金) 2名の評議員を選任

(5) 苦情解決委員会 (第三者委員 2人)

開催なし

(6) 監 査 (監事 2人)

○監査

令和3年度決算監査 令和4年5月10日(火)
令和4年度中間監査 令和4年8月8日(月)
令和4年11月10日(木)
令和5年1月20日(金)

(7) 会 員

○賛助会員 120件 (自治会・町内会ほか) 3,718,380円 (前年 131件 4,028,850円)

○特別会員 89件 (法人会員) 928,000円 (前年 88件 898,000円)

(8) 受 贈

○寄付金 46件 (個人・団体) 1,041,070円 (前年 35件 867,403円)

○物 品 車いす 6台 (前年 2台)

(9) 三役及び職員

○三役及び常務理事

会 長 川島 光行 (任期 令和5年度の定時評議員会終結時) 在職 15年

副会長 小池 隆史 (任期 令和5年度の定時評議員会終結時) 在職 4年5ヵ月

副会長 大西 登志子（任期 令和 5 年度の定時評議員会終結時）令和 5 年 3 月 28 日就任

常務理事 三熊 秀範（任期 令和 5 年度の定時評議員会終結時）在職 10 年 9 ヶ月

※副会長 伊藤 正秀（令和 4 年 11 月 30 日退任）在職 11 年 8 ヶ月

○職員

局長 1 名（常務理事兼任） 次長 1 名 主査 4 名 主任 1 名 準職員 6 名

※三役の在職年数は令和 4 年 3 月 31 日現在

2 事業活動関係

(1) 社会福祉事業

①地域福祉推進事業サービス区分（24,811,957 円） ※決算報告書収支決算総括表 P 3 参照

施策体系・事業名	事業内容
1 北ひろしま福祉のつどい	◎事業費 106,954 円（前年 106,999 円） ●第 47 回北ひろしま福祉のつどい ※3（P23 参照） 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実行委員会を設置しないで実施した。 開催日 10 月 15 日（土） 場 所 北広島市芸術文化ホール 参加者 124 人（来賓・市議ほか 30 人、一般 94 人） 顕彰事業 功労表彰 個人 15 人、善行表彰 2 団体
2 心配ごと相談事業	◎事業費 173,320 円（前年 113,300 円） ●心配ごと相談所 毎週火曜日と木曜日の 13 時から 16 時に実施 相談員 6 人 開設日数 96 日 利用者数 延 58 人（前年 55 人） 相談件数 延 98 件（＼ 76 件） 【相談内訳】 生計に関すること 9 件（＼ 6 件）

施策体系・事業名	事業内容
	<p>年金に関すること 2件（＼2件）</p> <p>職業・生業に関すること 9件（＼4件）</p> <p>住宅に関すること 6件（＼9件）</p> <p>消費生活に関すること 0件（＼0件）</p> <p>家庭生活に関すること 17件（＼9件）</p> <p>結婚に関すること 0件（＼1件）</p> <p>離婚に関すること 4件（＼1件）</p> <p>保健衛生に関すること 0件（＼1件）</p> <p>医療に関すること 4件（＼2件）</p> <p>精神保健に関すること 8件（＼6件）</p> <p>財産に関すること 5件（＼8件）</p> <p>母子・児童福祉に関すること 0件（＼0件）</p> <p>障がい者福祉に関すること 2件（＼2件）</p> <p>高齢者福祉に関すること 12件（＼12件）</p> <p>苦情 9件（＼2件）</p> <p>その他 11件（＼11件）</p> <p>定例会 5回 事例検討など</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、市内各種相談員交流会を中止した。</p>
3 障がい児・者療育キャンプ	※新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止
4 手話奉仕員養成研修等事業	<p>◎事業費 448,903円（前年 147,800円） ※4（P23参照）</p> <p>●手話講習会入門講座</p> <p>協力団体の行事に「手話を学ぼう」等と題して小学生や保護者、その他行事参加者に対して、挨拶や干支の手話、小さな世界の歌を手話などを実施。</p> <p>夏休み及び冬休みの期間 計4回</p> <p>8月3日 ふれて 小学生等 5名参加（前年0名）</p> <p>1月10日 照道寺 小学生等 41名参加（前年0名）</p> <p>1月12日 大曲会館 小学生等 20名参加（前年0名）</p> <p>1月15日 ふれて 小学生等 23名参加（前年0名）</p> <p>※ふれて～北広島団地地域交流ホームふれての呼称</p> <p>●手話講習会初級講座</p> <p>講義及び技術により構成し、手話の基礎からある程度日常会話</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<p>ができるまでの学習 6月1日～10月26日の毎週水曜日 21回 18:30～20:30 受講者20名（前年13名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手話講習会中級講座 手話通訳者に必要な手話通訳技術と知識などを身につける学習 6月1日～12月14日の毎週水曜日 27回 18:30～20:30 受講者2名（前年2名） ●手話通訳者養成フォローアップ講座 手話通訳のための専門知識と技術等のレベルアップを図る学習 5月12日及び6月2日・23日、7月14日、8月4日・25日、 9月15日、10月6日・27日、11月17日の木曜日 10回 18:30～20:30 受講者8名（前年9名） ●手話通訳者専門講座 手話通訳者としての専門知識と技術の向上を図る学習 5月19日及び6月9日・30日、7月21日、8月18日、9月8日・29日、10月20日の木曜日 8回 18:30～20:30 受講者9名（前年9名）
5 福祉団体助成事業	<p>◎事業費 3,953,965円（前年3,965,658円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地区社会福祉委員会への助成金交付 ※5（P23参照） 9地区 3,507,500円（前年9地区3,507,500円） ●福祉団体等の支援 ※6（P23参照） 6団体 443,000円（前年6団体452,000円）
6 共同募金助成事業	<p>◎事業費 4,332,627円（前年1,795,152円） ※うち助成金1,472,045円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●車両購入事業 2,547,956円／うち助成金1,700,000円（前年0円） ●障がい児・者クリスマスパーティー 85,594円／うち助成金70,000円（前年79,770円） <p>中学生から30歳までの知的等の障がい児・者を対象として、新型コロナウイルス感染症対策として、開催時間を3つに分けて参加してもらい、ゲームや工作を実施。企画運営はK.L.U.C.が</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<p>行い、大学生のボランティアが協力（※26日間・延 232名） 12月4日（日） 参加者 42人（前年 53人） 障がい児・者 9人（前年 9人） ボランティア 33人（〃 44人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●赤ちゃんに絵本を贈ろう 283,000円／うち助成金 60,000円 （前年 177,630円／うち助成金 60,000円） 赤ちゃんの豊かな心をはぐくむ絵本を贈呈 配布冊数 210冊（前年 184冊） ●歳末助け合い見舞金 1,335,077円（〃 1,440,554円） 対象世帯数 318世帯×4,000円（〃 266世帯×5,100円） ※うち助成金 1,272,000円 ●広報紙発行事業 81,000円（〃 123,000円） 歳末助け合い募金助成事業 81,000円（〃 123,000円） ※うち助成金 80,045円
7 地域支え合いセンター 事業	◎事業費 8,287,314円（前年 6,803,943円） ●地域支え合いセンター 高齢者が安心して暮らすため、認知症の正しい知識と対応方法の普及活動及び認知症の方又は予防が必要な方への傾聴活動、緊急時の情報伝達手段としての救急情報キットの配布等を実施 ●認知症支え合い事業 利用状況 ・利用者 10人（前年 7人） 継続 7人（〃 6人） 新規 3人（〃 1人） ・認知症支え合い員 31人（〃 23人） 継続 21人（〃 23人） 新規 10人（〃 0人） ・利用延回数 54回（〃 96回） 訪問回数 54回（〃 14回） 電話対応 0回（〃 81回） オンライン（Zoom）対応 0回（〃 1回） ・利用者情報交換会 8回（〃 12回）延 30人（〃 45人） ・「支え合い通信」発行 4回（〃 4回）

施策体系・事業名	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ●フォローアップ講座 1回（＼3回）受講者9名（22名） 12月6日 「傾聴ついて」 講師 かうんせりんぐるうむかかし 公認心理師／臨床心理士 河岸 由里子氏 ●認知症支え合い員自主研修 <ul style="list-style-type: none"> ①9月10日 認知症フレンドリー講座 受講者6名 ②2月13日 生活支援コーディネーター主催 花王グループカスタマーマーケティング株式会社 「くらしの中の血流改善」 受講者2名 「好印象メイクセミナー」 受講者4名 ●認知症啓発団体支援事業 <ul style="list-style-type: none"> キャラバン・メイト 38人（前年38人） キャラバン・メイト研修受講 4人（＼0人） 運営会議 2回 延11人（＼24人） 全体会議 1回 ※書面会議27人（＼31人） ●認知症サポーター養成講座 ※7（P23参照） 講座 8回（＼7回） 参加団体数（学校及び企業等） 6団体（＼5団体） 参加人数 234人（＼128人） 受講者に認知症サポーターカード配布 児童生徒にキッズサポーターカード、缶バッチ配布 ●きたひろしまおれんじメイト ※8（P24参照） 認知症の普及、啓発に関する活動を実施 活動者 80名（前年79名） ●認知症サポーターステップアップ講座 内容 「認知症予防大作戦」 日時 3月9日・3月27日（午前）（午後） 対象者 きたひろしまおれんじメイト カード制作隊 受講者 延22名 ●救急情報キット「エルフィンバトン」配布 高齢者実態調査で把握した対象者等に救急搬送時に必要な本人 情報（かかりつけ医、服用薬、連絡先等）の保管キット配布 配布世帯数 632人（前年323人） 独居高齢者 87人（＼71人） 高齢者夫婦 303人（＼199人） その他 242人（＼40人）

施策体系・事業名	事業内容
	<p>65歳以下同居希望者 0人（＼ 9人） 障がい者等 0人（＼ 4人） 啓発用ポスター公共施設等に掲示、パンフレットの配布</p> <p>●業務調整会議 13回（＼ 19回）</p>
<p>8 生活支援コーディネーター事業</p>	<p>◎事業費 7,508,874円（前年7,115,888円）</p> <p>●第1層協議体 2回</p> <p>●生活支援コーディネーター連絡会議 12回</p> <p>●はじめてのスマートフォン、はじめてのLINEの体験講座 講師 ソフトバンク認定講師 日程 令和4年4月～令和5年3月まで合計21回 受講者 延156人</p> <p>●スマホ何でもサポート号体験会 講師 ソフトバンク認定講師 日程 令和4年12月、合計6回 受講者 延13人</p> <p>●スマホお悩み相談室 日程 令和4年12月～令和5年3月まで合計38回 相談者 延38人</p> <p>●はじめてのZoom体験講座 日程 令和4年4月～令和5年1月まで合計15回 受講者 延64人</p> <p>●安心して失敗できるオンライン茶話会 日程 令和4年4月～令和5年2月まで合計11回 参加者 延約50人</p> <p>●アートは自由だ！展 日程 令和4年10月17日～10月21日 場所 市役所5階 市民ギャラリー 来場者 延522人</p> <p>●ネットワーク構築事業「暮らしの中の血流改善」「簡単！きれいメイクセミナー」 日程 令和5年2月13日 講師 花王グループカスタマーマーケティング株式会社 参加者 合計62人</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ●誰でも参加できる活動・講習会等のご案内の作成・配布 期間 令和4年8月～令和5年3月まで合計8回 部数 215件

②在宅福祉推進事業サービス区分（31,172,145円） ※決算報告書収支決算総括表P3参照

施策体系・事業名	事業内容
1 配食サービス事業	◎事業費 16,325,524円（前年23,381,679円） ●配食サービス 食事を作ることが困難な高齢者や障がい者を対象に夕食を配送及び安否確認 配食日数 年末年始を除く週7回359日（〃359日） 利用者 112人（前年111人） 配食数 19,188食（〃20,354食） ボランティア 30人（前年34人） 配食ボラ16人（〃17人） 配送ボラ14人（〃17人）
2 紙おむつ助成事業	◎事業費 8,858,457円（前年8,775,985円） ●紙おむつ助成 在宅で介護を受けている高齢者や障がい者に購入助成券を交付 利用者 263人（前年259人） 利用枚数 延8,668枚（〃8,592枚） 協力店舗 市内13店舗（〃13店舗） ※9（P24参照）
3 テレホンサービス事業	◎事業費 98,720円（前年92,600円） ●テレホンサービス 1人暮らしの高齢者を対象に安否確認（1～5回/週） 利用者 6人（前年6人） ボランティア 6人（〃6人）
4 訪問理容サービス事業	◎事業費 561,495円（前年574,678円） ●訪問理容サービス 在宅で寝たきりの高齢者や重度身体障がい者に助成券を交付

施策体系・事業名	事業内容
	利用者 44人（前年 50人） 利用回数 延 216回（〃 191回） 協力店舗 市内 6店舗（〃 6店舗） ※10（P24 参照）
5 除雪サービス事業	◎事業費 5,327,949円（前年 4,742,158円） ●除雪サービス 除雪作業が困難な低所得の高齢者・身体障がい者世帯を対象に 玄関から公道までの除雪を実施 ※11（24 参照） 利用世帯 250世帯（前年 221世帯） 【地区別内訳】 東部北地区 21世帯（〃 19世帯） 東部南地区 26世帯（〃 22世帯） 西の里虹ヶ丘地区 36世帯（〃 32世帯） 大曲地区 32世帯（〃 28世帯） 西部地区 22世帯（〃 22世帯） 第1住区地区 18世帯（〃 18世帯） 第2住区地区 39世帯（〃 31世帯） 第3住区地区 26世帯（〃 25世帯） 第4住区地区 30世帯（〃 24世帯）

③ ボランティア活動推進事業サービス区分 (2,258,196 円) ※決算報告書収支決算総括表 P 3 参照

施策体系・事業名	事業内容
1 ボランティアセンターの運営	<p>◎事業費 2,258,196 円 (前年 1,592,330 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアセンター 運営委員 10 人 ●ボランティア団体へ助成 ※12 (P24 参照) 助成団体 13 団体 (前年 13 団体) (会員数 379 人 R4.4.1 現在) 助成金 330,000 円 (〃 330,000 円) ●ボランティア活動保険等の加入促進 <ul style="list-style-type: none"> ①ボランティア活動保険 <ul style="list-style-type: none"> ・加入者 1,541 人 (前年 1,532 人) (内訳/71 団体 1,195 人、個人 346 人) うち災害ボラ活動保険 0 人 (〃 0 人) ②ボランティア行事用保険 <ul style="list-style-type: none"> ・受付件数 141 件 (〃 112 件) うち中止 0 件 ・加入者 7,756 人 (〃 5,018 人) うち中止分 0 名 ③福祉サービス総合補償 <ul style="list-style-type: none"> ・受付件数 4 件 (〃 4 件) ・加入者 39 人 (〃 44 人) ④送迎サービス補償 <ul style="list-style-type: none"> ・受付件数 1 件 (〃 1 件) ・加入者 3 人 (〃 6 人) ⑤保険金請求手続き 1 件 (〃 1 件) ●広報「じゃがいも」の発行 回数 2 回 11 月 1 日発行 (No23) 3 月 10 日発行 (No24) ●ホームページ・フェイスブックを通じた情報発信 随時 ●カレンダー募金活動の支援 例年、札幌日本大学高校 J R C 等の生徒達がカレンダー類を販売していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止した。社会福祉協議会事務所で 3 密を避けて実施 社協収益 19,000 円

施策体系・事業名	事業内容																						
	<p>●ボランティア祭り 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止</p> <p>●ボランティア登録・派遣</p> <table border="0"> <tr> <td>相談件数</td> <td>60件（前年 59件）</td> </tr> <tr> <td>派遣依頼</td> <td>46件（〃 42件）</td> </tr> <tr> <td>活動希望・登録</td> <td>9件（〃 13件）</td> </tr> <tr> <td>情報提供</td> <td>5件（〃 4件）</td> </tr> </table> <p>【派遣依頼（46件）の内訳】</p> <p>①総合学習等の支援 35件 派遣件数 35件／延日数 53日間／延人数 246人 車いす体験、高齢者疑似体験、手話体験、アイマスク体験、障がいを持つ当事者からの講話など</p> <p>②福祉施設等の行事や活動の支援 3件 派遣件数 3件／延日数 33日間／延人数 33人</p> <p>③傾聴活動 0件 派遣件数 0件／延日数 0日間／延人数 0人</p> <p>④地域の活動支援 0件 派遣件数 0件／延日数 0日／延人数 0日</p> <p>⑤個人への支援 0件 派遣件数 0件／延日数 0日／延人数 0人</p> <p>⑥社協活動への支援 8件 派遣件数 8件／延日数 92日／延人数 344人 切手整理、車いす清掃活動、クリスマスパーティーなど</p> <p>●①～⑥の合計 派遣依頼（46件） 派遣件数 46件／延日数 178日／延人数 623人</p> <p>【派遣件数（46件）の種別】</p> <table border="0"> <tr> <td>高齢者関係の活動</td> <td>0件（前年 0件）</td> </tr> <tr> <td>障がい関係の活動</td> <td>4件（〃 4件）</td> </tr> <tr> <td>子ども関係の活動</td> <td>0件（〃 0件）</td> </tr> <tr> <td>病院の活動</td> <td>0件（〃 0件）</td> </tr> <tr> <td>学校の活動</td> <td>35件（〃 24件）</td> </tr> <tr> <td>社協の活動</td> <td>8件（〃 6件）</td> </tr> <tr> <td>福祉委員会の活動</td> <td>0件（〃 0件）</td> </tr> </table>	相談件数	60件（前年 59件）	派遣依頼	46件（〃 42件）	活動希望・登録	9件（〃 13件）	情報提供	5件（〃 4件）	高齢者関係の活動	0件（前年 0件）	障がい関係の活動	4件（〃 4件）	子ども関係の活動	0件（〃 0件）	病院の活動	0件（〃 0件）	学校の活動	35件（〃 24件）	社協の活動	8件（〃 6件）	福祉委員会の活動	0件（〃 0件）
相談件数	60件（前年 59件）																						
派遣依頼	46件（〃 42件）																						
活動希望・登録	9件（〃 13件）																						
情報提供	5件（〃 4件）																						
高齢者関係の活動	0件（前年 0件）																						
障がい関係の活動	4件（〃 4件）																						
子ども関係の活動	0件（〃 0件）																						
病院の活動	0件（〃 0件）																						
学校の活動	35件（〃 24件）																						
社協の活動	8件（〃 6件）																						
福祉委員会の活動	0件（〃 0件）																						

施策体系・事業名	事業内容
	<p>地域の団体の活動 0件（〃 0件） 個人宅での活動 0件（〃 0件） 災害に関わる活動 0件（〃 0件）</p> <p>●ボランティアセンター交流会・学習会～つ・な・ぐ～ 新型コロナウイルス感染症拡大により停滞していた地域活動やボランティア活動の今後の再開に向けて、活かすことのできる知識の再確認や、人同士のつながりの再構築ができる場所を目指し、月一回程度を目安に実施。</p> <p>【実施内容と参加人数】</p> <p>7月29日（金） 「ミニ健康講座とふまねっと体験」 14名 8月23日（火） 「防災講座と備蓄品組立体験」 30名 9月27日（火） 「福祉バスで行く市内見学会」 20名 10月31日（月） 「つなぐカフェ」 30名 11月14日（月） 「救命講習会」 18名 12月16日（金） 「アダプテッドスポーツ体験会」 19名 1月24日（火） 「つなぐ・脳活塾」 25名 2月24日（金） 「特殊詐欺対策講座」 26名 3月24日（金） 「つなぐカフェ」 43名</p> <p>●ボランティア体験事業 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止</p> <p>●ボランティア活動協力校への支援 助成金 小学校等 19校 助成金 653,000円（前年 689,000円） 福祉学習の支援 高齢者疑似体験ほか ※13（P24参照）</p>

④権利擁護推進事業サービス区分（8,279,269円） ※決算報告書収支決算総括表P3参照

施策体系・事業名	事業内容
1 成年後見センター事業	<p>◎事業費 8,208,369円（前年 10,531,312円）</p> <p>●成年後見センター 判断能力の低下した高齢者や障がい者に対し、金銭管理や身上保護など、日常生活を支援する成年後見制度の普及啓発及びケース検討を行う 運営委員会 委員7名 1回※書面報告（前年1回） 相談支援業務</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<p>新規 54 件（＼ 64 件）相談支援延 326 回（＼ 301 回） 後見制度利用支援業務 申請書類作成支援 5 件（＼ 13 件） 申立同行 1 件（＼ 4 件） ケース検討会 3 回（＼ 5 回） 検討ケース 3 件（＼ 8 件） 市民後見人養成等業務 市民後見人候補者 21 人（＼ 21 人） 市民後見人養成講座 1 回（＼ 0 回） フォローアップ研修 0 回（＼ 0 回）</p> <p style="text-align: right;">※14（P25 参照）</p> <p>人材バンク運営事業 登録者 40 人（＼ 40 人） （市民後見人養成講座修了者 21 人、後見支援員養成講座修了者 19 人） 活動人員 21 人（＼ 32 人） （後見支援員 14 人、生活支援員 7 人 ※活動の重複あり） ※15（P25 参照）</p> <p>普及啓発業務 0 回（＼ 0 回） ※16（P25 参照） 他機関との打ち合わせ・連携 行政担当者 0 回（＼ 2 回） 家事関係機関（家裁ほか）連絡協議会 2 回（＼ 1 回）</p>
2 日常生活自立支援事業	<p>◎事業費 0 円（前年 0 円）</p> <p>●日常生活自立支援 物忘れ等により日常の金銭管理が困難な方に対し、安定した暮らしが営めるよう日常生活の支援を行う 契約件数 5 件 内解約 2 件（前年 5 件） 生活支援員活動者 4 人（＼ 4 人） 支援回数 延 280 件（＼ 205 件）</p>
3 生活あんしん事業	<p>◎事業費 70,900 円（前年 27,606 円）</p> <p>●生活あんしん事業 日常生活自立支援事業の利用要件に該当しない、グループホーム等の入居者で、金銭管理支援を受けられない方を対象に、生活支援員が訪問し日常的な金銭管理などの生活支援を行う 契約件数 9 件 内解約 1 件（＼ 9 件） 生活支援員活動者 3 人（＼ 2 人） 支援回数 延 326 件（＼ 189 件）</p>

施策体系・事業名	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ●鍵の預かり事業 ひとり暮らしの高齢者等を対象として、自宅玄関の合鍵を預かり保管するとともに、要請に応じて安否確認を行うことにより、本人の在宅生活における不安を軽減する。 相談件数 3件 預かり件数 1件 解約1件

⑤生活福祉資金等貸付事業サービス区分（1,411,220円） ※決算報告書収支決算総括表P3参照

施策体系・事業名	事業内容
1 福祉金庫貸付事業	<ul style="list-style-type: none"> ◎事業費 0円（前年0円） ●福祉金庫 市内在住の援護が必要な方に対し、一時的且つ緊急的な貸付 貸付件数 0件（〃0件） 0円（〃0円）
2 生活福祉資金貸付事業	<ul style="list-style-type: none"> ◎事業費 1,411,220円（前年1,670,520円） ●生活福祉資金 経済的自立と生活の安定を目的に北海道社会福祉協議会の各種資金貸付に必要な相談及び融資の受付を行う 相談受付件数 延723件（前年1,605件） 貸付件数 84件（〃514件） 福祉資金 0件（〃2件）0円（〃4,647,000円） 教育支援資金 10件（〃4件）15,988,000円（〃5,393,000円） 緊急小口資金 3件（〃11件）300,000円（〃857,670円） 特例緊急小口資金 35件（〃149件）7,000,000円 <li style="text-align: right;">（〃28,850,000円） 特例総合支援資金 36件（〃348件）21,120,000円 <li style="text-align: right;">（〃192,354,000円）

⑥法人運営事業サービス区分（63,160,094円）

※決算報告書収支決算総括表P4参照

施策体系・事業名	事業内容
1 人件費	◎事業費 46,261,390円（前年48,456,432円） ●給与 25,759,000円 職員 17,833,000円 準職員 7,926,000円 ●手当等 13,919,589円 職員 12,145,007円 準職員 1,774,582円 ●法定福利費 6,582,801円（健康保険料、厚生年金保険料ほか）
2 法人事務費	◎事業費 7,828,450円 ●事務費 7,828,450円（旅費、消耗品、通信費、賃借料ほか）
3 施設整備等による支出	◎事業費 194,590円 ●財務会計用デスクトップパソコン 194,590円
4 積立資産支出	◎事業費 567,600円 ●退職給付引当 567,600円（民間共済会掛金）
5 その他の活動による支出	◎事業費 2,054,760円 ●退職手当積立基金預け金 2,054,760円（全社協掛金）
6 北広島エルフィンビル施設管理	◎事業費 6,253,304円 ●事務費 6,253,304円（備品費、水道光熱費、賃借料ほか）
7 理事会等の運営に関すること	●理事会 5回（前年5回） ●評議員会 2回（〃2回）
8 財務管理に関すること	●賛助会員加入促進 120自治会・町内会 3,718,380円 ●特別会員加入促進 89件 928,000円 ●社会福祉活動基金 142,911,782円 ●定例監査の実施 4回
9 苦情解決体制	●第三者委員2人 開催なし
10 地域福祉実践計画の進行管理及び策定	●4月から9月までの各事業評価（評価、課題解決、今後の取り組み等）を行い、令和4年度事業計画に反映した。

施策体系・事業名	事業内容
11 災害ボランティアセンター運営体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ●災害ボランティアセンターの運営マニュアルの改訂と職員行動マニュアルを作成 ●災害ボランティア等に関するビブスやヘルメット等の備品を整備
12 防災・減災等をテーマとする研修会の開催	<p>※（再掲）ボランティアセンター交流会・学習会 「防災講座と備蓄品組立体験」8月23日（火）</p>
13 サロン活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ●ふれあいサロン等運営相談、支援 高齢者支援センター等との連携
14 実習生の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ●相談援助実習生の受け入れ 1人
15 市民への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ●広報「明るいまち」の発行 6月1日号（第174号） 15,900部 10月1日号（第175号） 15,700部 2月1日号（第176号） 15,400部 ●ホームページによる情報発信（随時） ホームページのリニューアルを行い各種情報を発信
16 北広島エルフィンビル 会議室等の利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ●会議室等の利用 会議室1 延313件 3,356人 会議室2 延239件 607人 ボランティアルーム 延250件 1,817人 相談室A 延122件 134人 相談室B 延84件 216人 相談室兼ミーティングルーム 延135件 324人 ●交流スペースの展示利用 布のおもちゃライブラリー「赤い実の会」 作品展示 15日間 布のおもちゃライブラリー「赤い実の会」 作品展示 15日間
17 福祉バス運行受付業務	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉バスの運行 市内高齢者等の生きがいづくりなどを企画する地域の福祉団体等へ貸出 ・運行日数 延115日（前年39日） ・利用実団体数 60団体（〃25団体）
18 物品等の貸出	<ul style="list-style-type: none"> ●車いす等の貸出 貸出件数 170件（前年174件） 車いす 156件（〃161件） ※18（P25参照）

施策体系・事業名	事業内容
	アイマスク 0件（＼1件） 高齢者疑似体験セット 11件（＼9件） 白杖 1件（＼1件） レスキューキッチン 1件（＼1件） ポット・カップ等 1件（＼1件）
19 印刷機の貸出	●印刷機 1台、コピー機 1台、大型プリンター1台 紙折り機 1台
20 物品等預託事業	●寄贈（預託）品の受入れ、寄贈趣旨に沿い施設等へ提供 寄贈（預託）件数 延 180件（前年 194件） 個人 延 97人（＼104人） 学校 延 3校（＼2校） 団体 延 80団体（＼88団体） 寄贈（預託）品 車いす 6台 リングプル 291kg 使用済み切手多数 未使用切手 179円分 未使用はがき 166枚 紙おむつ等 27箱 タオル・おしぼり 194枚 雑巾 170枚 手芸作品多数 花苗 1,000株 衛生用品 22箱 毛糸 28巻 衣類 2箱 ひざ掛け 8枚 軍手 10組 鉛筆 179本 米 370kg 清涼飲料水 126本 鶏肉 40.8kg イオンギフトカード（30,900円分） 食品 10箱 雑貨・日用品 25箱 ペット用品 130箱 等
21 公用封筒の広告募集	●封筒裏面に広告を掲載 0件（0件）
22 関係機関団体との連携	●北広島市社会福祉協議会理事・監事・評議員並びに地区社会福祉委員会、自治連合会役員合同研修会 令和4年8月4日（木）13時30分～ 「認知症への理解～地域での見守り・支え合いの仕組みづくり」 ※「令和4年度町内会活動実践研修会」への参加（オンライン） 参加者 38名 ●石狩管内社協職員連絡協議会 「石狩管内社協職員連絡協議会研修会」 令和5年3月8日（水） 1名

施策体系・事業名	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> ●地域たすけあい会議（協議体） 職員 4 人が地区を分担し、それぞれの地域の高齢者支援センターなどと連携し、地域づくりを進める活動 <ul style="list-style-type: none"> 東部地区 3 回 西の里地区 3 回 大曲・西部地区 4 回 北広島団地地区 6 回 ●その他関係団体との連携 ※19（P25 参照）

(2) 公益事業

① 法人後見事業（231,020 円） ※決算報告書収支決算総括表 P 4 参照

施策体系・事業名	事業内容
1 法人後見事業	<ul style="list-style-type: none"> ◎事業費 231,020 円（前年 233,272 円） ●家族等がなく後見人等になる者がいない又は市長申立ての方に対し、家庭裁判所の審判に基づき被後見人等の生活の支援を行う <ul style="list-style-type: none"> 受任件数 18 件 内終了 1 件（〃 15 件） 活動中の後見支援員 14 人（〃 13 人） 支援回数 延 1,151 回（〃 568 回） 後見支援員養成講座 <ul style="list-style-type: none"> 修了者 20 人（元年実施） 内後見支援員登録者 19 人 ※17（P25 参照）

3 補足説明

説明項目	内容
評議員会 ※1（P2）	定款第 6 条で設置する機関で、評議員は地区社会福祉委員会 9 人、ボランティア団体 2 人、北広島市民生委員児童委員 2 人、自治会・町内会 7 人、北広島市老人クラブ連合会 1 人、障がい者団体 1 人、社会福祉及び社会教育団体 6 人、北広島市共同募金委員会 1 人、学識経験者 2 人の最大 31 人で構成される。評議員の任期

説明項目	内 容
	は4年で、現評議員は令和7年度の定時評議員会終了時までの任期となっている。
理事会 ※2 (P3)	定款第26条で設置される機関で、北広島市社会福祉協議会の業務運営に関し必要な事項を審議する。理事は、地区社会福祉委員会4人、ボランティア団体2人、北広島市民生委員児童委員1人、自治会町内会2人、北広島市老人クラブ連合会1人、障がい者団体1人、社会福祉施設1人、北広島市所管部長1人、学識経験者2人の最大15人で構成される。理事の任期は2年で、現理事は令和5年度定時評議員会終了時までの任期となっている。
北ひろしま福祉のつ どい ※3 (P6)	表彰状の贈呈 講演「地球一周世界遺産の旅」around the earth ツアーコンダクター 本橋健治さん
手話奉仕員養成研 修等事業 ※4 (P7)	《全講座講師》 北広島聴力障害者協会、手話通訳問題研究会道央支部北広島班、北広島市専任手話通訳者
地区社会福祉委員会 ※5 (P8)	東部北、東部南、西の里・虹ヶ丘、西部、大曲、第1住区地区、第2住区地区、第3住区地区、第4住区地区の9地区にそれぞれ組織されている社会福祉委員会
福祉団体(6団体) ※6 (P8)	北広島市身体障害者福祉協会 北広島市老人クラブ連合会 北広島市介護者と共に歩む会 北広島市母子寡婦ニレの会 北広島市ことばを育てる親の会 北広島市しょうがい児者を持つ親の会
認知症サポーター養 成講座※7 (P10)	《受講者 6団体 234名》 東部小学校4年 101名 大曲小学校4年生 62名 北広島市メンタルクリニック 15名 北広島市新任職員 28名 一般市民講座 12名 北広島郵便局及び市内郵便局社員 16名 《講師(キャラバン・メイト) 10名》 居宅支援相談センターきぼう 高橋 正人 居宅支援相談センターきぼう 種村 綱太 北広島居宅介護支援事業所四恩園 粥川 ひとみ 北広島デイサービスセンター四恩園 玉邑 亜矢 北広島居宅介護支援事業所四恩園 新沼 右文 北広島リハビリセンター特養部四恩園 清水 孝修 北広島市みなみ高齢者支援センター 林 晃市 北広島市にし高齢者支援センター 岡田 美奈 北広島市ひがし高齢者支援センター 池 栄治 特別養護老人ホーム東部緑の苑 門田 勝

説明項目	内 容
きたひろしまおれん じメイト ※8 (P10)	●きたひろしまおれんじメイト (活動登録者 80 名) 認知症サポーターカード制作隊 35 回 延 199 名 図書館PR隊 7 回 延 32 名 アルツハイマーデーを飾り隊 4 回 延 13 名 オレンジフラワーサポーター 延 41 名
紙おむつ購入協力店 舗 (13 店舗) ※9 (P12)	サンドラッグ北広島店 ツルハドラッグ北広島店 マックスバリュ北広島店 ツルハドラッグ北広島中央店 ラポート (北広島病院内売店) 新井薬局 サ ッポロドラッグストアー虹ヶ丘店 サッポロドラッグストアーインタービレッ ジ大曲店 サッポロドラッグストアーセリオおおまがり店 カインズホーム大 曲店 ツルハドラッグ北広島大曲店 (株)北基サービス ジョイフルエーカー大 曲店
訪問理容サービス協 力店舗 (6 店舗) ※10 (P12)	想ヘアワークスヤマザキ 理容チャマ ヘアーズドゥ ヘアーサロンすみだ 丘理容室 (有)みやはら理美容院
除雪サービス以外の 除雪ボランティア ※11 (P13)	東部中学校 (1/18、1/25、2/1、2/15、3/1、3/6) 広葉中学校 (2/7) チームてとる (2/11)
ボランティア団体 (13 団体) ※12 (P14)	アオサギの会 あゆみの会 いいとも会 北広島市赤十字奉仕団 北広島市無 線赤十字奉仕団 北広島手話の会 北広島要約筆記サークル 北広島朗読ボラ ンティア「ひびき」 北広島ガイドヘルパーの会「アイ」 白樺会 星槎道都大学 ボランティア研究部 布のおもちャライブラリー「赤い実の会」 K.L.U.C.
福祉学習支援団体等 ※13 (P16)	視覚障がいの当事者 (個人、めねつと北広島) 北広島市専任手話通訳者 ボ ランティア団体 (ガイドヘルパーの会アイ) 特別養護老人ホーム聖芳園 聖芳 園デイサービスセンター 聖芳園居宅介護支援ステーション 聖芳園ホームヘ ルパーステーション 北海道リハビリ グループホームあさひの家北広島 西の里恵仁会病院 北広島デイサービスセンター四恩園 デイホームかたる 地域サポートセンターみなみ 障がい者生活支援センターみらい 北広島市居 宅介護支援事業所四恩園 北広島複合型サービス四恩園 (株)マルベリーさわや かセンター恵庭 ケアプランセンターおりーぶ 茶話本舗デイサービスきたひ ろしま東共栄 北ひろしま福祉会 介護老人保健施設エスポワール北広島 ケ アハウスきたひろしま 鈴木内科医院 順天病院居宅介護支援事業所 札幌美 しが丘脳神経外科病院 介護支援センターひかり 障がい者生活支援センター みらいのピア・カウンセラー (肢体障がい・聴覚障がい) 北広島市高齢者支 援センター (きた・みなみ・にし・ひがし)

説明項目	内 容
市民後見人養成講座・フォローアップ研修※14 (P17)	≪市民後見人養成講座≫ 基礎編 2/8・2/22・3/1 応用編 3/8・3/22・3/29 受講者数：4名 修了者数：2名 ≪フォローアップ研修≫ 新型コロナウイルス感染拡大防止により後見支援員の派遣を休止していたことから開催見合わせ
人材バンク運営※15 (P17)	≪普及啓発活動協力員≫ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ≪後見支援員≫ 社協の法人後見業務において、支援計画に基づき対象者の身上保護を中心に支援 ≪生活支援員≫ 日常生活自立支援事業において対象者の福祉サービス利用の援助・日常的金銭管理等を支援
普及啓発業務※16 (P17)	≪制度・事業説明・パンフレット配布等≫ 出前説明会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 市内公共施設及び金融機関にパンフレットを配布 社協広報（明るいまち）やホームページにセンター概要を掲載
後見支援員養成講座※17 (P22)	支援員を一定数、確保できているため実施しなかった
物品等の貸出（車いす貸出状況）※18 (P20)	≪貸出場所≫ 北広島市社会福祉協議会 66件 大曲出張所 13件 西の里出張所 9件 西部出張所 5件 北広島団地住民センター38件 エルフィンパーク市民サービスコーナー13件 中央公民館 5件 ふれあい学習センター7件
関係機関団体との連携 ※19 (P21)	北広島リハビリセンター特養部四恩園サービス検討委員会委員 北広島リハビリセンター障がい者施設サービス検討委員会委員 北広島市訪問看護ステーション運営委員会委員 北広島市地域包括支援センター運営協議会委員 北広島市防災会議委員 北広島市地域密着型サービス等運営委員会委員 北広島市障がい者自立支援協議会委員 北広島市介護サービス連絡協議会委員 千歳地域自殺予防対策連絡会議委員 児童養護施設天使の園第三者委員 特別養護老人ホーム東部緑の苑第三者委員 NPO 木まぐれ研究所第三者委員 厚別・北広島地区被害者支援ネットワーク会議委員 児童養護施設北光社ふくじゅ園評議員 北広島団地地域サポートセンターとともに継続的地域協議委員 北広島市総合計画策定市民懇話会委員 社会医療法人即仁会監事

4 令和4年度評議員等一覧

役職	氏名（選出団体等）	※敬称略	就任・辞任年月日	任期
評議員			※新規就任年月日	
	西村 昭光	（東部北地区社会福祉委員会）	平成 27 年 5 月 2 日	
	鵜沼 広志	（東部南地区社会福祉委員会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	藤本 秀樹	（西の里・虹ヶ丘地区社会福祉委員会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	秋島 玉江	（西部地区社会福祉委員会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	在原 初子	（北広島団地第一住区地区社会福祉委員会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	浅野 静夫	（北広島団地第二住区自治連合会福祉部）	令和 2 年 6 月 10 日	
	岩城 文彦	（北広島団地第三住区地区社会福祉委員会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	佐々木孝雄	（北広島団地第四住区地区社会福祉委員会）	平成 28 年 1 月 1 日	
	眞木 早苗	（布のおもちゃライブラリー「赤い実の会」）	令和 3 年 6 月 22 日	
	遠藤 隆子	（北広島朗読ボランティア「ひびき」）	令和 3 年 6 月 22 日	
	吉村 幸子	（北広島市民生委員児童委員連絡協議会）	令和 5 年 3 月 17 日	
	山口 規子	（北広島市民生委員児童委員連絡協議会）	令和 5 年 3 月 17 日	
	今井 正朗	（稲穂町自治連合会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	畠山 勝	（西の里連合町内会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	丹治 叔人	（富ヶ岡連合町内会）	平成 28 年 1 月 1 日	
	堀川 廣行	（大曲地区連合町内会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	小林 哲治	（西部地区連合町内会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	関口 誠	（北広島団地第一住区連合自治会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	野内 忠美	（北広島団地第二住区自治連合会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	阿知良信夫	（北広島市老人クラブ連合会）	平成 24 年 1 月 1 日	
	佐藤みどり	（北広島市しょうがい児者を持つ親の会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	宮本みはる	（大地太陽森の家保育園）	令和 3 年 6 月 22 日	
	山崎 克彦	（北広島市シルバー人材センター）	令和 4 年 6 月 8 日	
	横山 スミ	（北広島市母子寡婦ニレの会）	平成 28 年 1 月 1 日	
	小澤 強	（北広島市文化連盟）	平成 28 年 3 月 29 日	
	石井 邦夫	（北広島ライオンズクラブ）	平成 27 年 7 月 8 日	
	島谷 清張	（北広島市介護サービス連絡協議会）	平成 21 年 4 月 15 日	
	大西 紀子	（北広島市共同募金委員会）	令和 3 年 6 月 22 日	
	藤木 幹久	（北広島商工会）	令和 3 年 6 月 22 日	
千葉 則理	（北広島市小中学校校長会）	令和 3 年 6 月 22 日		
上記 30 名の評議員の任期は、令和 7 年度の定時評議員会まで				
※令和 4 年 3 月 31 日現在の評議員数 30 名				
理事			※新規就任年月日	

役職	氏名（選出団体等） ※敬称略	就任・辞任年月日	任期
	松本 敬司（東部北地区社会福祉委員会） 吉田 正（西部地区社会福祉委員会） 三國 勝美（北広島団地第一住区地区社会福祉委員会） 若林 三市（北広島団地第三住区地区社会福祉委員会） 和田 茂子（北広島市赤十字奉仕団） 杉山 節子（要約筆記サークル） 大西 登志子（北広島市民生委員児童委員連絡協議会） 小池 隆史（富ヶ岡連合町内会） 長谷川 勉（大曲地区連合町内会） 志田 学（北広島市老人クラブ連合会） 森 光子（北広島市身体障害者福祉協会） 田邊 優子（北広島市介護サービス連絡協議会） 奥山 衛（北広島市保健福祉部長） 川島 光行（学識経験者） 三熊 秀範（学識経験者）	令和3年6月25日 令和3年6月25日 令和3年6月25日 令和3年6月25日 令和元年5月28日 令和元年5月28日 令和5年3月27日 平成24年7月12日 令和3年6月25日 令和元年5月28日 令和3年6月25日 令和4年6月21日 令和4年6月21日 平成18年4月1日 平成24年7月12日	
上記15名の理事の任期は、令和5年度の定時評議員会まで ※令和4年3月31日現在の理事数15名			
監事	伊与 信一（学識経験者） 雨宮 正（学識経験者）	※新規就任年月日 平成28年4月1日 平成28年4月1日	
上記2名の監事の任期は、令和5年度の定時評議員会まで			
評議員選任・解任委員会委員	石井潤一郎（外部委員） 麻生 昌裕（外部委員） 雨宮 正（北広島市社会福祉協議会監事） 伊与 信一（北広島市社会福祉協議会監事） 田中 宏明（北広島市社会福祉協議会事務局次長）	※新規就任年月日 平成29年4月1日 平成29年4月1日 平成29年4月1日 平成29年4月1日 平成29年5月31日	
上記5名の委員の任期は、令和7年度の定時評議員会まで			
苦情解決処理委員（第三者委員）	中津 史郎（学識経験者） 中川 浩一（学識経験者）	※新規就任年月日 令和2年4月1日 令和2年4月1日	
上記2名の委員の任期は、令和6年3月31日まで			